

わいわいキッズ大崎の子育てサービス

つどいの広場

子ども(未就学児)と保護者が遊び、交流できる場所です。

子育てサポート保育

保護者が用事を済ませたり、リフレッシュするために、子どもを一時的に預かります。利用には事前予約が必要です。

対象者 生後6カ月以上の未就学児

利用料金 1時間600円(以降30分ごと300円)

地域子育て支援センター

子育ての相談、子育てサークルの活動支援などを行います。

ファミリー・サポート・センター

「子どもを預かってほしい人」と「子どもを預かることができる人」が会員となり、預ける・預けられる仕組みです。マッチング、講習会、会員交流会などの支援活動も行っています。

対象者 生後2カ月から小学校6年生までの児童・保護者、預かり保育を実施してくれる人

利用料金 平日(7時～19時) 1時間600円

土曜・日曜日、祝日、年末年始 1時間700円

児童館・児童センター

児童の遊び場・生活の場、各種行事の開催などを行います。

対象者 児童(0～18歳)、保護者

放課後児童クラブ

(古川わかば放課後児童クラブ)

留守家庭の登録児童を対象に、保護者が働きながら安心して子育てができるサービスです。利用には申請が必要です。

対象者 古川第一小学校に在籍する小学生

利用料金 通年利用：月額3,000円、夏季休業：5,000円

冬季休業および学年末休業：各1,000円

緊急一時預かり：1日500円

各種相談

子育てに関する相談、ひとり親家庭に関する相談、養育相談や育成相談などに専門の相談員が対応します。

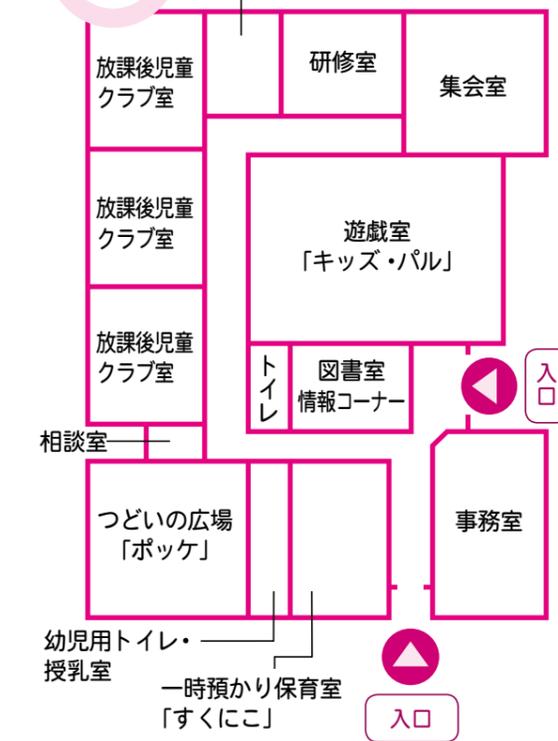
【施設概要】

敷地面積 3,282㎡ 建物面積 1,379㎡
 駐車台数 20台 構造 木造平屋建

エリア	開館日時
子育てわくわくランド	年中無休 9時～17時
古川中央児童館	月曜日～土曜日 9時～17時
古川わかば放課後児童クラブ	月曜日～土曜日 19時まで 学校休業日 7時30分～19時
子ども家庭相談係	月曜日～金曜日 9時～17時

※年末年始(12月29日～1月3日)は、いずれも休館です。

フロアマップ 児童用・多目的トイレ



広々と充実した施設で思いっきり遊ぼう！



施設愛称「わいわいキッズ大崎」は市内の子どもたちの公募で決まりました！

120点の応募の中から、親しみやすさ・覚えやすさなどに着目して候補作品を選定し、古川中央児童館・子育てわくわくランドの利用者の皆さんに投票いただいた結果、1番投票が多かった「わいわいキッズ大崎」に決定しました。たくさんの応募、ありがとうございました。

最優秀賞「わいわいキッズ大崎」(施設愛称)

▶ 高橋ゆいかさん 9歳(古川地域)

優秀賞(施設内のフロア愛称)

「キッズ・パル」 ▶ 濱田心菜さん 11歳(岩出山地域)

「すくにご」 ▶ 山上裕太さん 9歳(古川地域)



11月8日は「いらぬの日」

めざせ大崎むし歯ゼロ！

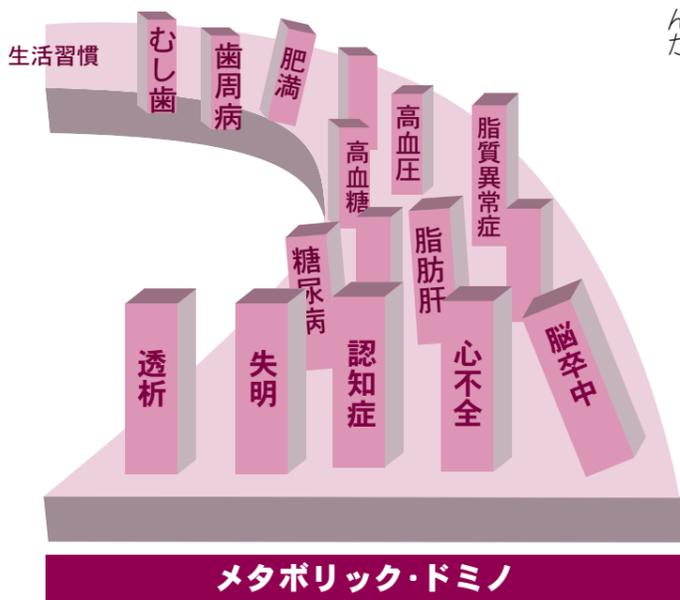
メタボリック・ドミノを食い止めよう！

歯と全身の健康は結びつきが強く、むし歯や歯周病で歯が悪いと、さまざまな病気を連鎖的に引き起こします。

また、メタボリックシンドローム(肥満からの糖尿病、高血圧、脂質異常症)の状態から、食を含めた生活習慣を改善しようとした時に、むし歯や歯周病があると、きちんとした食生活に改めることができず、むし歯などを予防し、規則正しい生活習慣を身につけることが、メタボリックシンドロームの予防、健康寿命の延伸につながります。

メタボリック・ドミノとは、メタボリックシンドローム(肥満が引き起こす糖尿病や高血圧など)が、ドミノ倒しのように進行することをいいます。

市では、妊婦歯科健診や成人歯科健診の対象年齢の拡大など、さまざまな事業



※慶応義塾大学医学部内科学教授 伊藤裕 氏の図を改変

笑顔輝く大崎っ子をめざして

市内の公立保育所、子育て支援総合施設では、平成26年度から県のモデル事業として「フッ化物洗口」を行っています。フッ化物洗口を行うことで、むし歯予防効果が期待できることに加え、歯磨きや食習慣の改善にもつながります。

保育所などでは、子どもたちが給食を食べた後に、歯磨きをしてからフッ化物洗口液で「ブクブク」うがいをしています。

この取り組みは、単にむし歯を減らすだけでなく、食べた歯を磨く、うがいをする習慣が身に付き、子どもたち自らがむし歯予防に取り組めることを目指しています。

先進的に取り組んでいる地域では、口の周りの筋肉が鍛えられることで、発音が改善したり、鼻での呼吸が促されるなど、むし歯予防以外にも良い報告があります。



生涯、自分の歯でおいしく食べるために、口の中の健康を心掛けましょう！



関健康推進課成人保健担当

☎5311

いつまでもおいしく楽しく食事をとり、健康寿命を延ばすためには、歯の健康を維持する習慣が大切です。いい歯の日を機会に、皆さんも歯と口の健康について考えてみませんか。